

ふるさととくち

山口市誕生10周年記念事業
とくち伝統芸能まつり

徳地人形浄瑠璃

とくち伝統芸能まつり

開催！



土居神楽

目次

里山だより・歴史と民俗…2P

とくちで輝く・見てえーね聞いてえーね来てえーね…3P

行政だより…4P

行事カレンダー・やまぐち車座トーク21in徳地…5P

ふるさと再発見・くらしのレシピ…6P

◎人 □
6269人
◎世帯数
2961世帯

(2015年10月末現在)

山口 鷺流狂言



小中合同地域 ボランティア

10月13日、徳地5地区で清掃活動が一斉に行われました。

このうち出雲地区では徳地中学校の生徒と教員、中央小学校の4年生児童、出雲地域づくり協議会関係者、老人クラブ代表などが参加しました。

この活動を通して、地域や学校に対する愛着を深め、小中連携・地域連携活動の一助にしたいというのが目的だそうです。来年も多くの方の参加をお願いできればと思います。

(取材：栗屋特派員)



徳地高齢者健康増進 スポーツ大会開催

10月15日、徳地体育館でスポーツ大会が開催されました。

開会式の後中央小児童による演技が披露され、続いて紅組と白組に分かれて競技に移りました。この日参加したのは山口市老人クラブ連合会徳地支部に所属する約220名で、選手たちは風船を尻で割るケツ圧測定など7つの団体種目で勝敗を競いました。

67:55で白組の勝ちとなりましたが、選手たちはさわやかな秋の一日を満喫した様子でした。

(取材：栗屋特派員)



表紙の写真から



伝統芸能を楽しむ町、徳地！

会場は、地元徳地から中央小学校と保存会の共演で徳地人形浄瑠璃「寿式三番叟、絵本太功記尼崎の段」、阿東嘉年から土居神楽「蛇舞」、山口市から山口鷺流狂言「柿山伏」と、多彩な演目に興味津々の渦に。

観衆は、浄瑠璃の真剣さに涙し、神楽の迫力に驚嘆し、狂言の滑稽さに大笑いし、と休む間もないほど感激に浸る時間で熱気一杯でした。

〈主催：山口市、徳地文化協会〉

〈後援：徳地地域づくり協議会〉

昭和三〇、四〇年代に、著者が調査した調査台帳と現地では照合できた「庚申」は、八坂妙寿院の庚申塔、羽高の庚申。島地出雲大社周防分院の庚申、大町の庚申。堀の庚申。須路中村の庚申。伊賀地多高田の庚申。

「幸神」では、深谷の幸神、



余りの塔で、自然石の中央に「庚申」と、深く刻まれ、年号は記されていない。保存状態は良好である。

塔高	一一三センチ
幅	五一センチ
台座高	三〇センチ
幅	五五センチ

国道三七六号から島地川を渡り民家に行く道の左側に建てられている。

庚申塔

所在地 島地大町



【路傍の信仰 二十一】

堀関の幸神、堀庄方の幸神、船路下庄の幸神。

以上であるが、見落としがあると思いますので、地域の皆様方のご協力のほどをよろしくお願い致し、ご一報下されば幸甚に存じます。

庚申信仰については既に述べてきたように、日本の庚申信仰は、三戸説と日本の伝統的や習俗との習合だとする解釈が一般的なようです。

徳地においても江戸時代庚申信仰が行われていたことは庚申塔で察しはつくが、それが果たして現在どのように受け継がれてきているだろうか。

かつては、六〇日に一度めぐってくる庚申日の夜がくると、講や地区ごとに、人々は一晩、寝ずに過ごす。庚申の夜には、体の中にいる三戸という虫が人体を抜け出し、天帝に人の罪過を報告に行くと言われているからである。その報告をもとに健康や寿命が定まるので、身に覚えのある人は何とかして三戸の動きを制したいと思う。

そこで考え出したのが、庚申の夜には寝ずにいて、三戸が抜け出すのを体をはって防ぐことだった。

これを守庚申とか、庚申待ちとか呼ばれている。

参考文献 日本の民俗辞典

編著 河野 正

とちで輝く

椎茸づくりに
魅せられて1ターンの

山口県椎茸農業協同組合
業務課長 尾崎伸充さん ご夫妻



■弟子入り選び夫婦で
徳地へ！

今月ご紹介する人は、大手食品商社から現職に転職し、椎茸づくりに取り組んでいる尾崎さんです。3年前に椎茸づくりに魅せられて、修行するなら船東の井原さんにと紹介され、弟子入りを決意しました。

宇部出身の尾崎さんは、周防大島出身の奥様と、前の会社にお勤めするとき、岩国で知り合いました。

そんなご夫婦は、現在、空家バンクを利用して島地に住み、師匠の住む船東や徳地内外で椎茸づくりや営業活動に走り回っています。さらに、米づくりや野菜づくりにも精を出すなどエネルギーあふれるご夫婦です。

■原木増やして椎茸づくりも本格的に

ところで、椎茸には、

「冬菇（どんこ）」や「香信（こうしん）」という種類があるそうで、環境の違いが成長にも違いを与え、形状や向いている料理も違います。

山口県椎茸農業協同組合のホームページを見ると、「県央部に位置する山口市



徳地では徳地林業振興会椎茸部会を作り、椎茸生産者が連携して香信の生産に力を入れている。」とあります。

3年間取り組んできた尾崎さんは、現在、三千本の原木を育てています。さらに、五千本にまで増やす予定と意気込んでいます。この徳地にやって来てくれたご夫婦の今後の活動に注目し応援しましょう。



（取材…徳地づくり達人塾、

池田特派員）

★山里の夜空で★

★りっしゅ★

見えてえーね

聞いてえーね

来てえーね

ふれあいパーク大原湖周辺は、夜空にまたたく星と木々を彩るイルミネーションが素敵です。澄んだ空気が一段と冷気をおりまぜて、山里ならではの空と森を彩る光の競演です。

イルミネーション点灯は、12月1日～31日までですが、宿泊のお客様がある日のみ1月～2月14日まで点灯しています。徳地の湖と森を訪ねてみませんか。



行政だより

健診結果説明会のご案内

気になる健診結果の見方を分かりやすく説明し、生活習慣へのアドバイスをします。

ご家族の参加も可能です。

◎開催日時・会場

地区	開催日	時間	会場
八坂	12月8日(火)	13:30～15:00	地域交流センター 八坂分館
島地	12月11日(金)	10:00～11:30	地域交流センター 島地分館
出雲	12月11日(金)	13:30～15:00	徳地保健センター

- ◎内 容
- ・個別相談
 - ・健康チェック
(血圧、体脂肪率・内臓脂肪レベル、脚の筋肉量など)
 - ・ヘルスメイトによる簡単でおいしいヘルシー料理の試食

- ◎参加費 無料
- ◎持参品 特定健診や人間ドックなどの健康診査結果表
- ◎申込み 八坂会場は12月7日(月)まで、
島地・出雲会場は12月10日(木)までにお申し込みください。

申込み・問合せ先

健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

電源立地地域対策交付金事業

電源立地地域対策交付金は、発電用施設の周辺地域における公共用施設の整備等を促進し、地域の環境等の維持・保全及び向上を図るために交付されます。

本年度、山口市徳地農林振興事務所では、この交付金を活用し、徳地地区の市有林に植栽した苗木の生育に妨げとなる雑草木等の刈り払い業務(下刈)を実施しました。



平成27年度市有林保育事業(下刈)
【山口市徳地船路字下台山】

問合せ先 山口市徳地農林振興事務所
森林活用・セラピー担当 ☎52-1122

資源物収集臨時職員募集について

- ◎採用予定日 平成28年1月4日から(半年更新で最大2年)
- ◎選考方法 面接
- ◎選考日 平成27年12月4日(金)
(詳細な時間は、後日お知らせします)
- ◎採用人数 1名
- ◎勤務時間 週4日程度
午前7時30分から午前11時30分まで
※状況に応じて、午後から勤務する場合もあり。
- ◎業務内容 徳地地域内の資源物の収集と運搬
(数人単位での作業)
- ◎賃 金 時給 1,016円
※賃金は27年度単価
- ◎通勤手当 あり
- ◎健康保険等 なし
- ◎必要な免許・資格 普通自動車免許(2トン車の運転有)
- ◎年 齢 不問
- 採用希望の方は、履歴書を期限までに下記へ持参するか郵送してください。

出願期限 平成27年11月30日(月) 必着

<宛先>

〒747-0292 山口市徳地堀1744番地

山口市徳地総合支所 総務課

問合せ先 ☎52-1111 担当 池田

徳地地域交流センター各分館 臨時職員の募集

徳地地域交流センター各分館(八坂、柚野、島地、串)では、臨時職員を募集します。

- ◎職 種 一般事務
- ◎業務内容 地域交流センター窓口事務補助、分館業務補助
- ◎勤務時間 8:30～17:15(月～金曜日)
- ◎勤務場所 徳地地域交流センター各分館(八坂、柚野、島地、串)
- ◎任用期間 平成28年4月1日～平成28年9月30日
(任用期間については、更新有。最長2年間)
- ◎賃金等 日額6,740円(時給870円)
※賃金は27年度単価
- ◎通勤手当 市規定により支給
※社会保険に加入
- ◎その他 パソコンの簡単な操作ができること
- ◎申込み **平成27年12月18日(金)**までに市販の履歴書(A4版)に写真を貼付し、必要事項を自筆で記入のうえ、徳地地域交流センター又は各分館へ提出してください。

問合せ先 徳地地域交流センター ☎52-0217

行事カレンダー

(11月15日～12月15日)

11月

- | | |
|-----|---|
| 15日 | ときめきクッキング～大人の調理実習～
(問)健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114 |
| 15日 | 飯ヶ岳トレッキング～滑マツと紅葉の滑山国産有林～
(問)森の案内人の会事務局 (徳地農林振興事務所内) ☎52-1122 |
| 17日 | 憩いステーションとくぢ
(問)基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670 |
| 18日 | 認知症者を支える家族の会
(問)基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670 |
| 18日 | あいあいサークル『みんなで作って食べよう』
(問)健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114 |
| 21日 | セラピーロード自然観察～森の巨人の冬支度～
(問)森の案内人の会事務局 (徳地農林振興事務所内) ☎52-1122 |
| 22日 | 徳地の郷ノルディックウォーキング
(問)国立山口徳地青少年自然の家 ☎56-0113 |
| 25日 | ウォーキング講習会
(問)健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114 |
| 29日 | ノルディックウォーキングと石風呂体験
(問)国立山口徳地青少年自然の家 ☎56-0113 |
| 29日 | 出雲地区ラジオ体操・ウォーキング
(問)出雲地域づくり協議会 ☎52-0217 |

12月

- | | |
|-----|--|
| 3日 | 定例健康相談・介護予防相談
(問)健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114 |
| 5日 | 徳地の郷ノルディックウォーキング
(問)国立山口徳地青少年自然の家 ☎56-0113 |
| 6日 | セラピーロード自然観察～ちいさな冬芽と焚き火のお茶会～
(問)森の案内人の会事務局 (徳地農林振興事務所内) ☎52-1122 |
| 6日 | ノルディックウォーキングと石風呂体験
(問)国立山口徳地青少年自然の家 ☎56-0113 |
| 8日 | 健診結果説明会
(問)健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114 |
| 9日 | 母子健康相談
(問)健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114 |
| 10日 | 1歳6か月児・3歳児健康診査
(問)健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114 |
| 11日 | 健診結果説明会
(問)健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114 |

子育て支援センター

すくすくハウス予定 ☎52-0662

- | | |
|--------|----------------------|
| 11月17日 | 保育園の先生と遊んじゃおう！ |
| 20日 | 萩焼で記念アート |
| 27日 | レッツ・リトミック(八坂保育園現地集合) |
| 12月4日 | 観劇(山口芸短生発表) |

その他、毎週火・木・金曜日に楽しい遊びを用意しております。おしゃべり、子育ての悩み、ほっと一息・・・の場になればと思います。お気軽にどうぞ！

島地保育園内子育て支援室

のびっこ島地予定 ☎54-0563

- | | |
|-----------|-----------------------|
| 11月17日(火) | 戶外遊び |
| 20日(金) | おもいでスタンプ |
| 24日(火) | クッキング(スイートポテト)OBママさんと |
| 12月8日(火) | みんなであそぼう |
| 11日(金) | つくってあそぼう(マスカラ) |
| 15日(火) | 粘土であそぼう |

お子さまの遊びの場として、また同じ年頃のお子さまがいらっしゃる親御さん同士の交流の場として気軽にお越しくださいませ。(特に申し込みはいりません)

休

図書館 11月／16・23・24・26・30
休館日 12月／7・14

やまぐち車座トーク21in 徳地



山口市長と徳地地域づくり協議会や市民の皆様が、直接気軽に語り合い、地域のことは地域で決定できる住民自治の仕組みのもとで、身近で温かい共同体づくりが可能となるような環境づくりや地域づくりの担い手育成を共に考え、雇用・産業振興、子育て・教育、防災、健康長寿など、市民生活における安心のまちづくりの取り組みや定住実現に向け、市民の皆様の声をできるだけ、市政運営に反映していくことを目的として次のとおり開催します。

一般来場者席(徳地地域に在住・在勤の方)も用意していますので、お気軽にお越しください。

【日時】 平成27年12月21日(月)
15:00～17:00

【場所】 徳地山村開発センター 大集会室

徳地バウンドテニスクラブ会員募集

徳地バウンドテニスクラブでは、一緒に活動する仲間を募集しています。興味のある方は、下記までご連絡ください。

【練習日時】 毎週月・木曜日 午後8時から10時
【練習場所】 徳地体育館
【問合せ先】 徳地地域交流センター ☎52-0217

+ 休日・夜間診療のご案内(防府市内)

*山口市内は市広報に掲載しています。どちらも利用できます。

【内科・小児科】(受付8:30～11:30、13:00～16:30)

防府市休日診療所(鞠生町)☎0835-24-4172

【歯科】(受付8:30～11:30)

防府市休日診療所(鞠生町)☎0835-24-4172

【外科】当番医療機関(診療9:00～17:00)

11月15日(日)防府胃腸病院(駅南町) ☎22-3339

22日(日)緑町三祐病院(緑町) ☎22-3145

23日(月)秋本医院(石が口) ☎22-5152

29日(日)うちみち脳神経リハビリ(石が口) ☎27-5880

12月6日(日)桑陽病院(車塚町) ☎23-1781

13日(日)寿町クリニック(寿町) ☎27-5577

【夜間救急病院】(平日、土日にかかわらず)

病 院 名(場所)	電話番号	11月・12月の開設日											
三田尻病院(萩駅)	☎ 22-1110	15	20	25	30	5	10	15					
松本外科病院(天神)	☎ 22-1409	16	21	26	1	6	11						
防府胃腸病院(駅南町)	☎ 22-3339	17	22	27	2	7	12						
桑 陽 病 院(車塚町)	☎ 23-1781	18	23	28	3	8	13						
緑町三祐病院(緑町)	☎ 22-3145	19	24	29	4	9	14						



豆腐ゼリーの 人参ソースかけ



材料

豆腐	200g
ヨーグルト	150g
ゼラチン	10g
砂糖	50g
ミント	適量

<人参ソース>

人参	80g
桃缶	100g
シロップ	100cc

作り方

- ① ゼラチンは、おおさじ2の水で10分程度おいてふやかし、次に湯煎にかけ、溶かす
- ② ミキサーに、豆腐、ヨーグルト、砂糖を入れ、なめらかになるまで混ぜ合わせる
- ③ ②に①を加えさらに2～3分程度回し型に入れ、冷凍庫で冷やし固める

<人参ソース>

- ① 人参は、1センチ角に切り、やわらかくなるまで茹で、冷ます。
- ② ミキサーに桃缶、シロップと①をいれ、とろみがでるまで混ぜ合わせる

★豆腐ゼリーの上にソースをかけ、ミントをトッピングする

ー ロ メ モ

一年中楽しめる
デザートです。

ふるさと再発見 ～幕末維新と徳地～

日本一の軍勢力ー徳地奇兵隊ー

徳地の奇兵隊は当時日本一の軍隊でした。今回はその話をします。

元治元年（1864年）8月、奇兵隊は下関の前田砲台を守っていました。しかし、前年（文久3年）の報復としてやって来た四カ国の艦隊に激しい砲撃を受けます。結果は長州藩の完全な敗北。今までの戦い方が役に立たないことを知らされました。山縣有朋は「敵が上陸して以て進むを見て大いに悟る所あり、また、銃砲の利鈍は大いに勝敗に関係する事を学ぶ。」（艦隊から降りてきた外国の敵兵が上陸すると、ばらばらと隊列を開きながら進むのを見て大いに得るところがありました。また、銃の優劣（ミニエー銃）がはっきりと勝敗を決めることを学びました。）と、この敗北した戦いの中で、外国の進んだ戦い方を見た回顧録「懐旧記事」に書いています。



西洋と日本の砲弾の違い
(小川忠治氏蔵)

当時の日本の戦い方は、集団戦法と刀と弓・槍、銃はゲベール銃でした。

射程距離	ゲベール銃	ミニエー銃
100m	70%	95%
300m	15%	55%
400m	4%	50%
最大射程	1～300m	6～800m

しかし山縣有朋は散兵式（個人戦）とライフル式の銃のすごさを見抜いたのです。ここに二つの銃を比較してみましょう。ミニエー銃のすごさに驚かされます。

奇兵隊士の金子文輔の日記では「馬関（下関）の戦争より、両隊（奇兵隊・膺懲隊）共、弓・槍隊を廃し、専ら西洋風銃隊に編成し・・・」（県文書館蔵）と、下関戦争後、急速に西洋化した様子を書いていきます。敗戦後わずか3ヶ月で、徳地に駐屯した奇兵隊と膺懲隊は、最新のミニエー銃で武装して実戦配備されたであろうと推測されます。また、散兵式の銃陣訓練が澄月院の上、「麓の河原」で行われたことも奇兵隊日誌に書かれています。

第2次幕長戦争（四境戦争）の時、15万人の幕府軍に対して約3千人の長州軍が大勝しましたが、その武器と戦術の原点がここ徳地にあったことが分かります。



小古祖「麓の河原」
(散兵戦術の訓練場)

(徳地幕末維新歴史放談の会 代表 山田 文雄)

発行 徳地地域づくり協議会

〒747-0231 山口市徳地堀 1533 番地 ☎0835-52-0217

[HP] <http://tokujichiiki.com> [e-mail] tokuji@tokujichiiki.com

企画編集 徳地づくり達人塾

[HP] <http://tokudzukuri.soreccha.jp/>

(印刷 株式会社ティーピーエス)